

DN Vol.25 REPORT

株式会社ドトール・日レスホールディングス
2024年2月期 第2四半期報告書

証券コード：3087



上昇傾向にあるコロナ前への さらなる回復を目指し、 引き続き事業基盤を強化

株主の皆様方におかれましては、平素より当社事業への格別なご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2023年3月1日～同年8月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの5類への移行もあり、営業規制が撤廃されたことから、人流が活発化するなど、経済の正常化が進みました。一方で、ウクライナ情勢をはじめとした国際的なさまざまな要因から、エネルギーや穀物をはじめとしたコモディティの価格高騰が継続しており、円安の進行も相まって、消費者物価が徐々に上昇するなど、先行きの不透明感が増しております。

外食業界におきましても、新型コロナウイルスの影響は収まったものの、在宅勤務の継続など、コロナ前の生活習慣がもとに戻ることはなく、完全な回復と言えるまでの状況には至っておりません。また、原材料をはじめ人件費や物流費など、さまざまなコストの上昇が、企業努力での対応可能な範囲を超え、今後さらにコストの上昇が見込まれるなど、厳しい経営環境が継続しており、予断を許さない状況となっております。



代表取締役会長 大林 裕史



代表取締役社長 星野 正則

このような状況のもとで、当社グループは、「外食業界におけるエクセレント・リーディングカンパニー」の地位確立を目指し、立地を厳選してグループ全体で39店舗（直営店25店舗、加盟店13店舗、海外1店舗）を新規出店しました。

既存事業においては、店舗における新商品の導入をはじめ、テイクアウトメニューや売店商品の拡充、卸売事業の拡大など、コロナ禍に取組んだ活動を継続するとともに、新規出店を強化いたしました。また、ドトールコーヒークラス店舗にて4種類のポイントプログラムを導入し、キャッシュレス・キャンペーンを開催するなど客数の回復に向けた取組を強化しております。さらに、物流や購買の見直しを図り、業務の効率化を推進するとともに、徹底した管理コストの削減など、事業基盤の強化に努めました。

その結果、経常利益においては、コロナ前の経営数値への改善には至っていないものの、売上高は、顧客単価の上昇に伴い改善傾向が明確化し、コロナ前を超える水準にまで回復しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高709億61百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益40億61百万円（前年同期比175.4%増）、経常利益42億83百万円（前年同期比129.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益36億35百万円（前年同期比43.8%増）となりました。

当社グループでは、国内既存事業の安定成長と新業態などによるグループシナジーの創出、そして海外事業展開の拡大などによる成長加速に邁進し、グループ全体の企業価値向上を図ってまいります。株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結財務諸表 FINANCIAL STATEMENTS

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2023年3月1日から 2023年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年3月1日から 2022年8月31日まで
売上高	70,961	62,135
売上総利益	42,210	36,717
営業利益	4,061	1,474
経常利益	4,283	1,869
税金等調整前四半期純利益	4,724	3,243
四半期純利益	3,657	2,541
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,635	2,528

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

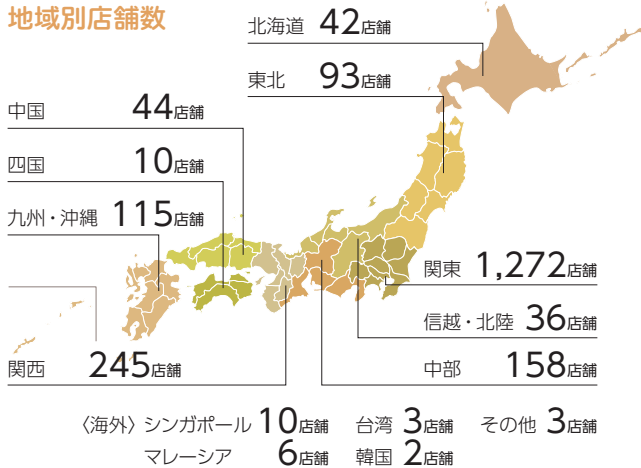
科 目	当第2四半期 連結会計期間末 2023年8月31日現在	前連結 会計年度末 2023年2月28日現在
資産の部		
流動資産	53,432	49,732
固定資産	72,574	71,304
資産合計	126,007	121,036
負債の部		
流動負債	19,326	16,806
固定負債	8,079	7,937
負債合計	27,406	24,743
純資産の部		
株主資本	98,122	96,051
その他の包括利益累計額	182	△37
非支配株主持分	295	278
純資産合計	98,600	96,293
負債及び純資産合計	126,007	121,036

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2023年3月1日から 2023年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2022年3月1日から 2022年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,967	1,948
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,688	△3,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,930	△958
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,608	31,683

地域別店舗数



業態別店舗数(国内)

業態名	全店	うちFC
ドトールコーヒーショップ	1,067	820
星乃珈琲店	273	34
洋麺屋 五右衛門	206	—
エクセルシオール カフェ	122	17
その他	347	36
合計	2,015	907

※海外店舗数: 24店

会社概要

社名 株式会社ドトール・日レスホールディングス
 設立 2007年10月1日
 資本金 10億円
 従業員数 2,768名(連結)
 本社 東京都渋谷区猿楽町10番11号
 03-5459-9178(代表)
 事務所 東京都渋谷区神南一丁目10番1号
 03-5459-9178(代表)
 URL <https://www.dnh.co.jp/>

取締役及び監査等委員

● 取締役	代表取締役会長 大林 豁史	● 監査等委員	常勤監査等委員 橋本 邦夫
	代表取締役社長 星野 正則	(社外)監査等委員 浅井 廣志	(社外)監査等委員 松本 省藏
	常務取締役 竹林 基哉		
	常務取締役 天間 靖之		
	取締役 合田 知代		
	取締役 関根 一博		
	取締役 榎 一繁		
	(社外)取締役 河野 雅治		
	(社外)取締役 大塚 東		

株式の状況

発行可能株式総数 200,000,000株
 発行済株式の総数 45,609,761株
 株主数 47,077名

● 大株主	持株数(千株)	持株比率(%)
大林 豁史	6,785	15.49
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,799	10.95
株式会社マダム・ヒロ	3,732	8.52
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,113	4.82
鳥羽 博道	1,360	3.10

● 所有者別株式分布

個人・その他 45.35%	金融機関等 17.76%	その他法人 14.52%	外国法人 20.40%
------------------	-----------------	-----------------	----------------

証券会社 1.97%

※持株比率は自己株式(1,791千株/3.93%)を控除しております。

ドトール オンラインショップのご案内

<https://onlineshop.doutor.co.jp/>



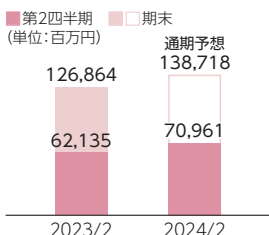
国内の自社工場焙煎したてのコーヒー豆をご自宅にお届けする「ドトール オンラインショップ」。人気のケーキ「ミルクレープ」のホールタイプや、オンラインショップだけのオリジナル限定商品も多数ご用意しています。大分の養蜂場「蜂の音(はちのね)」とのコラボ商品「コーヒー豆を浸して作ったはちみつ」など、こだわりの商品をぜひチェックしてみてください。

第2四半期決算のポイント

➔ 利益面においてはコロナ前の経営数値に届いてはいないものの、売上高においては顧客単価の上昇に伴い確実に改善傾向にあり、コロナ前を超える水準へ回復

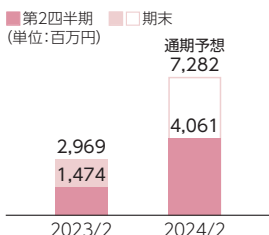
●売上高

70,961 百万円
(前年同期比 14.2%増)



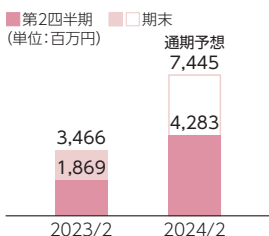
●営業利益

4,061 百万円
(前年同期比 175.4%増)



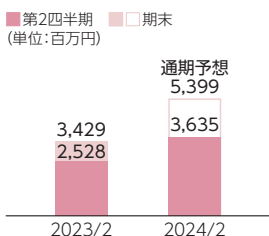
●経常利益

4,283 百万円
(前年同期比 129.2%増)



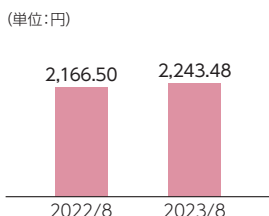
●親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

3,635 百万円
(前年同期比 43.8%増)



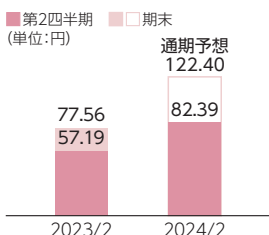
●1株当たり純資産額

2,243.48 円
(前年同期比 76.98円増)



●1株当たり四半期(当期)純利益

82.39 円
(前年同期比 25.20円増)



新! カフェラテ

新ミルク ×
新エスプレッソ



Topics
1

お試しになりましたか? エクセルシオールの新カフェラテ

お客様にこれまで以上にご満足いただける価値ある商品の提供を目指し、2023年6月29日より全国のエクセルシオール カフェで使用するコーヒー豆を、苦味や酸味を抑えたやさしい香味に変更しています。さらに、ミルクも豊かな甘みと濃厚感が特徴の北海道根室・釧路地区産生乳100%に一新し、主力メニューのカフェラテをさらにおいしくリニューアルしました。



コーヒー豆のこだわりや
北海道の乳牛牧場の様子
をご紹介します。
詳しくはブランドサイト
をご覧ください。



<https://www.doutor.co.jp/exc/taste/>



コーヒー豆

ブラジル産の最高等級豆*とタンザニア産のコーヒーをメインに配合し、自社工場です直火焙煎。苦味や酸味を抑えた、やさしい余韻を楽しめる香味設計に変更しています。

※コーヒー生産国
輸出規格最上位豆



ミルク

北海道根室・釧路地区で搾乳された生乳100%で、豊かな甘みと濃厚感が特徴です。



ドールグループ約1,200店舗^{※1}で 使える貯まる 共通ポイント

2023年8月1日より、全国のドールグループ約1,200店舗で使える貯まるポイントプログラムを拡大しています。おなじみのdポイントに加え、Tポイント^{※2}、Ponta、WAON POINTの取り扱いを開始。お会計の際に対象のポイントカードをご提示いただくと、1ポイント=1円としてお支払いにご利用いただけます。また、お支払金額200円（税込）ごとに1ポイントが付与されます。今後もますます便利にお得なサービスを提供してまいります。



- ※1 セミセルフレジ導入店舗をはじめ、一部対象外の店舗がございます。対象ポイントの取り扱い店舗は、店舗検索 (<https://shop.doutor.co.jp/doutor/>)にてご確認ください。
- ※2 Tポイントは、モバイルTカード限定です。

焼きたて揚げたて作りたて 「コッペ田島」が続々出店

おかげさまで全国に30店舗を展開中の「コッペ田島」。新規出店する各地で皆様にあたたかく迎え入れられ大好評をいただいています。その中から一部をご紹介します。



コッペ田島 佐世保大和店

所在地 長崎県佐世保市大和町420-4
開店日 2023年7月1日
営業時間 平日9:00-19:00
土日祝8:00-19:00
定休日 なし



テイクアウトのみ。
星乃珈琲店と併設のFC店です。



コッペ田島 三郷店

所在地 埼玉県三郷市大広戸
深田通919-1
開店日 2023年7月31日
営業時間 8:00-19:00
定休日 なし



テイクアウトのみ。
星乃珈琲店の一部を業態変更しました。



コッペ田島 新橋駅構内店

所在地 東京都港区
新橋2-17-14
開店日 2023年6月30日
営業時間 8:00-20:00
定休日 なし

イトイン19席。
初の駅改札内出店。汐留地下改札口の近くです。

株主優待制度のご案内

● 優待品

株主ご優待カード

ドトールコーヒESHOP、エクセルシオール カフェ、
カフェ レクセルにてご利用いただけます。

100株以上 300株未満	300株以上 500株未満	500株以上
1,000円分	3,000円分	5,000円分

● 対象株主と贈呈時期

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上
保有の株主様を対象とさせていただきます。毎年5月末から
6月の贈呈を予定しております。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催します。
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日 そのほか株主総会を開催する必要がある場合は、 あらかじめ公告して基準日を定めます。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
公告掲載方法	電子公告により行います。(ただし、電子公告による ことができない事故その他のやむを得ない事由が 生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。)
電子公告アドレス	https://www.dnh.co.jp/

株式会社ドトール・日レスホールディングス

URL <https://www.dnh.co.jp/>

本社 東京都渋谷区猿楽町10番11号

TEL 03-5459-9178(代表)

